

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

2025年7月16日 第2,677回
2025年7月30日 第2,678回 No.2,367号

会長：袖山 榮輝 ・ 幹事：篠原 圭二 ・ 会員サービス委員長：神田 昭夫

E-mail : 3nagano.e-re@dia.janis.or.jp

《ロータリーソング》

- それでこそロータリー

《会 長 報 告》

- 皆さん、こんにちは。本日も例会に御出席いただきありがとうございます。のちほどご紹介申し上げますが、本日、新たにお一人の会員を迎えることとなりました。会員の皆様には、大いに歓迎していただきたいと思います。また本日は、中部電力パワーグリッド株式会社、池田君の会員卓話がございまして。あらたな知見が得られるのではないかと考えております。

先日、13日の日曜日には「ながの祇園祭御祭礼屋台巡行」が行われましたが、中2週をはさみまして8月2日の土曜日には長野市民による夏まつり「第55回長野びんずる」が行われます。この「長野びんずる」がどのようにして始まったのか、機会があればどなたかにお話ししたいと思っていますが、善光寺さんの本堂に祀られている「おびんずるさん」「びんずる尊者」に因んだ命名であることだけは間違いないと思っています。

ところで「長野びんずる」の「びんずる」は平仮名で表記しますが、「びんずる尊者」を漢字で表記するとどうなっているのか、皆さんはご存じですか。一例となりますが、「びんずる」の「びん」は来賓の「賓」、「びんずる」の「ず」は「頭脳」の「頭」、「びんずる」の「る」は少々馴染みのない字ですが、しいて言えば盧溝橋事件の「盧」の

字を当てて「る」と読ませています。

「おびんずるさん」「びんずる尊者」はお釈迦さまのお弟子さんの一人で、「ピンドーラ・バラドゥヴァージャ」というのが古代インドの経典に現れる「おびんずるさん」のフルネームです。今日、「おびんずるさん」は「なで仏」とされておりまして、自分の体に痛いところ、病んでいるところがあれば、おびんずるさんの身体と同じところをなでてあげると自分の身体の痛み、病が癒されるとされています。そうした信仰がいつごろから始まったのか、私自身、まったく勉強をしておりませんが、仏教がインドから日本に伝わってくる過程の中で培われてきたのだと思います。

古代インドの経典が伝える「おびんずるさん」のエピソードがあります。「おびんずるさん」はすぐれた神通力の持ち主で、ある時、なりゆきから街の中で神通力を見せびらかすことになった。すると、そのことを伝え聞いたお釈迦さまから、「神通力は人を惑わすこともあるから、やたらと見せびらかしてはならない」ときつくお叱りを受けたそうです。

「おびんずるさん」は善光寺さんをはじめ多くのお寺で祀られています。そういうエピソードがあるせいか、どちらかというとお堂の隅っこの方、場合によってはお堂の外で祀られています。「先生に叱られて廊下に立たされている生徒」というわけではないのですが、奥の方で鎮座ましましていない分、寺を訪れる人々の間近な

存在となり、多くの人が触れていくようになったのではないかと、そのように想像しているところです。

ここで皆さんに報告です。先週の例会の後、直前会長の倉石君、会長エレクトの仁科君、副会長の夏目君、幹事の篠原君と私で集まりまして、創立60周年記念事業の下相談をいたしました。あくまでも現代段階で検討された案の報告となりますが、今年の9月26日の午後、善光寺さんでの物故者法要、引き続いてホテル国際21での式典祝賀会を行い、明年の5月下旬6月上旬ごろ記念旅行として京都を訪れる方向で、二つの事業の調整を進めることとなりました。また別途、記念となる事業も企画したいと思っております。追々、実行委員会の組織づくりも進めたいと思います。順次、皆さまにお諮りし、ご協力をお願いしたいと思っております。以上、今週の会長報告といたします。

《幹 事 報 告》

- 大変遅くなりましたが、今年度の当クラブのモットーは「人と人をつなぐ、この街の長野東ロータリークラブ」とさせていただきまします。色々な意味で人と人をつないでください。よろしくお願いいたします。
- クラブ計画書につきましては、国際ロータリー会長の辞任、交代などありました関係で、8月6日に配布する予定です。よろしくお願いいたします。
- 次週23日は祝日のある週の為、休会となります。
また、30日は納涼会となりますので、大勢の皆様のご出席をお願いいたします。

《出 席 報 告》

本 日	出 席	欠 席	出席率
会員数61名	30名	31名	49.2%
前々回 7月2日	訂正出席率		75.43%

《ニコニコボックス》

- ノーバッジ：宮澤 与一君
早 退：鳥井 清司君
○ 本日よりお世話になります。宜しくお願い

致します。夏目慶太郎君

- 息子が本日よりお世話になります。親子三代で東クラブにお世話になります。よろしくお願いいたします。夏目 潔君
- 今日は会員卓話です。池田君よろしくお願いいたします。袖山 榮輝君
- 本日の卓話、よろしくお願いいたします。池田 明弘君
- 暑いです。よろしくお願いいたします。中澤 勝君
- 小布施ハーフマラソン完走しました。内藤さん、塩沢さん声援ありがとうございました。関口 泰久君
- 夏目慶太郎君、入会ありがとうございます。心より歓迎いたします。篠原 圭二君

《新 会 員 紹 介》

- 田中会員増強委員

《新 会 員 挨 拶》

- 夏目 慶太郎君

ただ今ご紹介いただきました信濃衣料(株)の夏目慶太郎と申します。よろしくお願いいたします。始めに弊社につきまして簡単に紹介させていただきます。弊社はユニフォームを中心に繊維関係を販売させていただいております。関連会社にも縫製工場が一つありまして、我々としては製造から販売まで皆様にワンストップでご提供するという事を心に止めながら活動しております。先ほどのご紹介にもありましたが、先代の社長も長らく当クラブにお世話になり、ありがとうございました。



続きまして私個人の自己紹介をさせていただきます。1978年9月生まれで今年47になります。妻と娘の3人で暮らしております。趣味はスキーとゴルフですが、ゴルフは二十数年間やっておりますが、スコアが全く変わらず進歩がないのですが、先輩方にまたお誘いいただいてゴルフの方でも懇親を深めさせていただければと思います。

本日この場を迎えるにあたって、非常に緊張とわくわくドキドキが入り混じった状態ですけれども、私、実は加藤久美子さんと小中高とずっと同じクラスで、また現在は住んでいる町も一緒ですので、大変心強く思っております。また、お知り合いの先輩方も多数おられ心強く思っております。若輩者ではございますが、精一杯活動してまいりたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

《本日のプログラム》

○ 会員卓話

池田 明弘君

「最近の電力事情について」



《ゲスト紹介》

- 米山記念奨学生
朗 晟鈞さん

《会長報告》

- こんばんは。連日、暑い日が続いていますが、皆さん、体調はいかがですか。また今朝はカムチャッカ半島で巨大地震があり、津波など被害が心配されていますが、当クラブでは、本日、ここホテル国際21のレストラン、ドーノドーノのオープンテラスでの納涼会となります。会員サービス委員会の皆さんにご尽力いただきました。委員会の皆さん、ありがとうございます。地震はもちろん心配ではありますが、今宵は大いに楽しみたいと思います。

さて私は東京、足立区にある、とあるお寺の次男として生まれ育ち、昭和60年に縁あって十念寺の弟子となり、翌61年に十念寺の跡取り娘と結婚。昭和63年から十念寺で暮らしています。長野で暮らすようになって、いくつか聞きなれない言葉を耳にするようになりました。そのひとつが「あんきょ」です。「暗渠」の「あん」は「暗い」という字。「きょ」は「さんずい」の隣に巨人軍の「巨」、そしてその下に樹木の「木」と書く字です。「暗渠」とは地面の下を流れる水路のことです。

長野の地形は北西から南東へ向かってならだかに下る扇状地となっていて、いくつもの小さな川や用水が流れています。鐘鋳川、古川、南八幡川、北八幡川といった川の名前を耳にしますが、その多くは暗渠となっているようです。例えば北野文芸座さんの敷地内にも用水が流れていますが、中央通りの下からは暗渠になっています。SBCさんのあるトイゴの裏にも川が流れていますが、これも道路の下を流れ、千歳町通りの東、鍋屋田小学校の体育館の南側で暗渠から顔を出しますが、昭和通りでまた暗渠となります。県庁の南西の角に裾花川から取水した用水の分水地点を見ることができますが、数々の暗渠は、長野の街が

じつは小さな川や用水など、水路に囲まれた街であることを物語っています。

そのことを物語る地名を一つご紹介しましょう。それは「しまんりょ」です。中央通り問御所のJALシティホテルの南側から、ながの東急に向かって斜めに下り、南千歳の交差点に出る小路を「しまんりょ小路」と呼んでいます。「しまんりょ小路」の中央通り側の入り口にあるお寺、栽松院さんのあるあたりが「しまんりょ」と呼ばれています。「しまんりょ」は「島の寮」が語源といわれています。栽松院さんの北側、JALシティとの間にも暗渠があり、その下を南八幡川が流れています。栽松院さんの南側の通りも、よく見てみると暗渠となっていて水路に水が流れています。まさに水路と水路の間に広がる中州の状態、島になっているところに、修行僧のような人々がともに暮らす寮があったことから、そのあたりが「島の寮」と呼ばれたのだと思います。ちなみに今宵の納涼会、もうお馴染みとっていいでしょうか、ポイントゥリー・スティールパン・バントの皆さんが登場します。その中心メンバーが私の同業、「しんまんりょ」栽松院の山口御住職です。ちなみに「さいしょういん」の「さい」は盆栽の「栽」、「さいしょういん」の「しょう」は「松」。松の木は英語でポイントゥリー。なるほどポイントゥリー・スティールパン・バントと名乗るわけです。さて、お後がよろしいようです。以上、会長報告といたします。

《幹事報告》

- 次週8月6日の例会につきましては会場の都合により、2F「弥生の間」での開催となりますので、お間違いのないようよろしくお願いいたします。

《出席報告》

本 日	出 席	欠 席	出席率
会員数61名	32名	29名	52.45%
前々回	7月9日	訂正出席率	71.92%

《ニコニコボックス》

- 今日 2025-2026年度 はじめての夜間例会 納涼会です。会員サービス委員のみなさん ありがとうございます。みなさん おおいに楽しみましょう!! 袖山 榮輝君
- 袖山会長のもとでの納涼会です。メチャクチャ熱帯ですが皆で楽しみたいと思います。 仁科 圭右君

《本日のプログラム》

- 納涼会

《8月6日のプログラム》

- 第二回クラブ年次総会

《8月6日のメニュー》

- ・海老フライカレー
- ・ライス、薬味一式
- ・オニオンコンソメスープ
- ・生ハム、トマト、ポッコンチーニのサラダ
- ・マンゴーラッシー

＝次週例会予告＝

《8月13日の例会》

- 祝日のある週のため、休会

《8月20日のプログラム》

- ゲスト卓話
堀井 正子様

《8月20日のメニュー》

- 6 枠弁当スタイル
- ・豚肉とゴーヤの炒め
- ・ミモザ風サラダ
- ・すずきの塩焼き おろし レモン はじかみ
- ・明日葉と鶏ほぐし辛子浸し
- ・味噌汁、白飯、漬物
- ・ロールケーキ、季節のフルーツ

納涼会

演奏：パイントゥリー・スティーロパン・バンド様

場所：ホテル国際21「ドーノ・ドーノ」

司会：吉田 武史君

乾杯：堤 満弘君

ソングリーダー：池田 明弘君

中締め：塩沢 豪君

